

【参考資料】

1. 日中青少年友好交流年とは

「日中青少年友好交流年」とは、2008年が日中平和友好条約締結30周年であることを記念し、両国青少年の相手国に対する理解を増進するため、両国で一連の青少年交流事業を幅広く展開するもの。日中両国の青少年交流は、両国国民の相互理解と友好的感情を増進し、両国の「戦略的互惠関係」の内容を充実させるため重要な役割を果たす。

07年11月のシンガポールにおける日中首脳会談において、日中平和友好条約締結30周年である2008年を「日中青少年友好交流年」とすることで一致し、同年12月の福田総理訪中の際、「『日中青少年友好交流年』の活動に関する覚書」に署名した。この覚書に基づいて今後は、青少年交流の範囲を拡大し、高校生交流に加えて、大学生及び行政、経済、学術、文化芸術、メディア、環境、エネルギー等の分野の青年代表の招聘・派遣も実施し、今後4年間、毎年4千名の青少年交流を実施する予定。

2. 日本青少年訪中団1千名の派遣

「日中青少年友好交流年」の中国側開幕活動の一環として、3月10日から16日にかけて、日本青少年訪中団1千名が訪中する。訪中団の内訳は以下のとおり。

(1) 団幹部

- | | | |
|----------|-------|---------------------------------|
| (イ) 最高顧問 | 小林陽太郎 | 新日中友好21世紀委員会日本側座長 |
| (ロ) 総団長 | 宇野治 | 外務大臣政務官 |
| (ハ) 副団長 | 谷野作太郎 | 元駐中国日本国大使（(財)日中友好会館副会長） |
| (ニ) 顧問 | 石川好 | 新日中友好21世紀委員会日本側委員 |
| (ホ) 参与 | 呉従勇 | (財)日中友好会館中国代表理事 |
| (ヘ) 事務局長 | 吉川順一 | (財)日中友好会館「21世紀東アジア青少年大交流計画」事務局長 |

(2) 分団

- (イ) 国会議員（調整中）
- (ロ) 高校生分団（10都県、文部科学省を通じて全国の教育委員会から公募）
秋田、東京、愛知、福井、石川、滋賀、兵庫、山口、福岡、鹿児島約500名
- (ハ) 大学生分団（外務省等のホームページで公募。）約100名
- (ニ) 立命館大学分団 約100名（中国側から指定）
- (ホ) 地方自治体国際交流主管課推薦 約30名
- (ヘ) 教育関係者 約20名（文部科学省を通じ各地の教育委員会から推薦）
- (ト) 経済界青年 約30名（日中経済協会を通じて公募）
- (チ) 記者 約20名（外務省霞クラブ、地方記者連合会を通じて公募）
- (リ) 東京都立深澤高校和太鼓部 20名

- (ヌ) 立命館大学チアガール 約50名
 - (ル) 友好団体青年 約20名 (中国側から指定)
 - (ヲ) 国家公務員 約10名 (各省から推薦)
- その他日中友好会館事務局員等。

3. 日中青少年友好交流年日本側開幕式

日中双方の青少年(2008名を予定)が北京(人民大学)に集う。2時間程度をかけて、日中双方の要人の挨拶の後、日中双方のパフォーマンスが実施される。

4. 今年の日中青少年交流の予定

●短期招聘

中国高校生 :

第1陣 4月15日(火)～4月23日(水) 200名

第2陣 5月13日(火)～5月21日(水) 400名

第3陣 6月10日(火)～6月18日(水) 250名

第4陣 6月24日(火)～7月2日(水) 250名

第5陣 10月14日(火)～10月22日(水) 400名

第6陣 11月11日(火)～11月19日(水) 400名

香港・マカオ高校生

7月13日(日)～7月21日(月) 50名

中国各界青年、大学生 計750名

時期調整中。

●長期招聘

中国高校生 : 第3期 50名 平成20年9月～平成21年7月

【参考】07年の「21世紀東アジア青少年大交流計画(日中21世紀交流事業)

(短期)

○第1陣 200名 5月30日～6月7日

愛知県、大阪府、兵庫県、沖縄県、山形県、茨城県、広島県、

○第2陣 400名 7月11日～19日

北海道、福島県、宮城県、長野県、岐阜県、神奈川県、埼玉県、東京都、福井県、京都府

○第3陣 100名 8月18日～26日

山形県、岩手県、首都圏の高校

○第4陣 400名 9月17日～25日

北海道、青森県、茨城県、埼玉県、東京都、愛知県、京都府、大阪府、和歌山県、兵庫県、愛媛県、香川県、徳島県、福岡県、鹿児島県

○第5陣 400名 10月23日～10月31日

静岡県、愛知県、岐阜県、京都府、兵庫県、大阪府、和歌山県、滋賀県、島根県、鳥取県、岡山県、山口県、福岡県、大分県、鹿児島県

○第6陣 400名 11月13日～11月21日

秋田県、埼玉県、千葉県、首都圏私立校、群馬県、山梨県、長野県、富山県、大阪府、高知県、長崎県、福岡県、熊本県、鹿児島県

(長期)

本年7月、昨年9月に来日した中国高校生の長期留学生(1年間)32名が帰国。本年9月より1年間の中国高校37名が日本各地で留学中。

(中国側招聘による日本高校生の派遣)

第1陣6月12日～18日 200名(大阪、奈良、愛媛、青森各50名)

第2陣9月21日～27日 100名(岐阜、群馬各50名)